中1 社会 歴史 中世 穴うめ（20問）　版H

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 荘園や公領ごとに置かれ、年貢を取り立てる役職を（　　）という

(2) 平氏がほろびた戦いは（　　）である

(3) 承久の乱が起きたのは（　　）である

(4) 武士の慣習をもとに定められた最初の武家法が（　　）である

(5) 将軍と主従関係を結んだ武士を（　　）という

(6) 北条氏が代々ついて実権をにぎった将軍の補佐役が（　　）だ

(7) 日蓮が開き、題目を唱えれば救われると説いたのが（　　）だ

(8) 兼好法師が書いた随筆が（　　）である

(9) 琵琶法師によって語り伝えられた軍記物が（　　）である

(10) 元の軍が2度にわたって日本に攻めてきたことを（　　）という

(11) 京都に新しい天皇を立て、征夷大将軍となったのは（　　）だ

(12) 南北朝を統一した室町幕府の3代将軍は（　　）である

(13) 品物を預かってお金を貸した金融業者を（　　）という

(14) 1467年から京都を中心に11年続いた戦乱が（　　）である

(15) 農民などが団結して徳政を求めて起こした行動を（　　）という

(16) 戦国時代に実力で領国を支配した大名を（　　）という

(17) 上の句と下の句を何人かでよみつないでいく文芸を（　　）という

(18) 床の間やちがい棚を設けた和室のもとになる建築を（　　）という

(19) 「一寸法師」など絵入りで民衆に親しまれた物語を（　　）という

(20) 観阿弥・世阿弥が大成した歌や舞の劇を（　　）という

中1 社会 歴史 中世 穴うめ（20問）　版Hの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（ ）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 荘園や公領ごとに置かれ、年貢を取り立てる役職を（　　）という　地頭

(2) 平氏がほろびた戦いは（　　）である　壇ノ浦の戦い（壇の浦の戦い でも正解）

(3) 承久の乱が起きたのは（　　）である　1221年

(4) 武士の慣習をもとに定められた最初の武家法が（　　）である　御成敗式目（貞永式目 でも正解）

(5) 将軍と主従関係を結んだ武士を（　　）という　御家人

(6) 北条氏が代々ついて実権をにぎった将軍の補佐役が（　　）だ　執権

(7) 日蓮が開き、題目を唱えれば救われると説いたのが（　　）だ　日蓮宗（法華宗 でも正解）

(8) 兼好法師が書いた随筆が（　　）である　徒然草

(9) 琵琶法師によって語り伝えられた軍記物が（　　）である　平家物語

(10) 元の軍が2度にわたって日本に攻めてきたことを（　　）という　元寇（蒙古襲来 でも正解）

(11) 京都に新しい天皇を立て、征夷大将軍となったのは（　　）だ　足利尊氏

(12) 南北朝を統一した室町幕府の3代将軍は（　　）である　足利義満

(13) 品物を預かってお金を貸した金融業者を（　　）という　土倉

(14) 1467年から京都を中心に11年続いた戦乱が（　　）である　応仁の乱

(15) 農民などが団結して徳政を求めて起こした行動を（　　）という　土一揆（徳政一揆 でも正解）

(16) 戦国時代に実力で領国を支配した大名を（　　）という　戦国大名

(17) 上の句と下の句を何人かでよみつないでいく文芸を（　　）という　連歌

(18) 床の間やちがい棚を設けた和室のもとになる建築を（　　）という　書院造

(19) 「一寸法師」など絵入りで民衆に親しまれた物語を（　　）という　御伽草子（お伽草子・おとぎ草子 でも正解）

(20) 観阿弥・世阿弥が大成した歌や舞の劇を（　　）という　能（能楽 でも正解）